庭園芸

庭木の移植法

庭木を移植するときに、気を付けたいことを四点上げます。

土壌改良…植え付け所の掘り上げた土に三割程度のたい肥（バークたい肥、腐敗土など）を混ぜて膨軟にすると、根張りが良くなり、生育も良くなります。

水ぎめ…植え付け所の土と、掘り上げた根をよく密着させることです。密着せずに空気がこもると、新しく発根せずに、その部分の根が腐ることがあるためです。水ぎめは根鉢を植え穴に置いたら、周囲の土を少しかけては水を注ぎ、泥状にしながら植え付けていく方法です。途中は棒で軽く突いたり、木を揺すり泥との密着を良くします。

枝切り…根が切られて、その量は少なくなっていますから、水分を吸い上げる量も落ちています。地上部とのバランスをとる意味で、枝葉は三分の一から半分程度を惜しまず切り捨てることです。

支柱立て…風で揺すられて、新しく出た根が切られるのを防ぐためです。三本で支えるのが理想的です。

（園芸センター）

白山小 白新中 球根を植える

市の文化資源としても活用

来春の開花を目指して、各地で市の花チューリップの植え込みが行われています。チューリップは新潟の春の風物。毎春、公園や家庭の花壇をはじめ、球根生産用の畑などで、色とりどりの花をつけます。

市では、チューリップの花を多くの人に見てもらおうと、白山小学校と白新中学校の子どもたちの協力を得て、信濃川のやすらぎ堤で育てているほか、学校の花壇に三種類二万六千球を植え込みました。

植え込みは、市民の皆さんから育ててもらったチューリップで万代橋に飾る春恒例行事「万代橋チューリップフェスティバル」に併せて昨年から行っているもの。万代橋からやすらぎ堤までを花で結びます。

同フェスティバルには、市民約八十人がプランターで育てているほか、学校、幼稚園、保育園なども参加しています。

信濃川・やすらぎ堤で球根を植える白新中学校の生徒

チューリップで市庁舎を飾る

市では、チューリップを文化資源の一つと考え、「文化のかおるまちづくり」の一環として、市の関係各課が連携してチューリップ文化推進会議を発足させました。

同会議は、市政運営に文化の視点を生かそうと始めたもの。来春、市庁舎をチューリップで飾ろうと、市職員から参加者を募り、新潟大学名誉教授・萩屋薫さんが生んだ新潟オリジナルチューリップ十八種類、千八百球を育てています。

市の花 チューリップ

市美術館

美術を楽しむ2つの催し

市美術館は多くの市民に美術に親しんでもらおうと、「聖書の美術」と「庄司達と過ごす2日間」の二つの催しを開催します。

申し込み 申込締切日（必着）までに住所、氏名、年齢、電話番号、催し物名を②は希望日、両日参加可）を記入し市美術館（西大畑町五一九一―九☎223―1622）へ

①講座「聖書の美術」

日時 十二月十四・二十一日午後一時半から

内容 聖書にまつわる美術についてテキストやスライドで分かりやすく解説

定員 百人

参加費 千円

申込締切日 十二月五日

②庄司達と過ごす2日間

日時 十二月九・十日午後二時から

内容・定員 九日は講義・百人程度、十日は作品づくり・三十人程度（実費必要）

申込締切日 十二月二日

※庄司達…1939年京都生まれの造形家。布・糸などの素材を使った作品を中心に活動。

おとなの健康ガイド

8020運動

健康で豊かな老後を迎えるために

8020（ハチマルニイマル）とは八十歳になった時に、健康な歯を二十本持っていることを目標に進められている保健事業のスローガンです。二十本の健康な歯が残っていれば食べたい物が食べられると言われています。

人の平均寿命は延びても歯がなくて食べる楽しみがないのでは、豊かな食生活とは言えません。

年をとると歯は抜けるものと考えている人も多いと思いますが、手入れ次第では人間の平均寿命より長持ちします。

8020を達成するには、中・高年の時期に歯を失わないこと、さらに若いころから歯と歯肉の病気予防に努めることが大切です。定期的に歯科医院で健康診査を受け、必要に応じて清掃、治療、指導を受けましょう。

（市歯科医師会）

市原多朗 テノールリサイタル 12月5日開催

音楽文化会館では、アメリカ、ヨーロッパを中心に活動を続けるテノール歌手の市原多朗さんを招き、十二月五日に「市原多朗テノール・リサイタル」を開催します。

リサイタルでは、ピアノに村上尊志さんを迎え、プッチーニのオペラ「トスカ」より「妙なる調和」、スカルラッティの「ガンジス川より陽はのぼり」、トスティの「セレナータ」などを歌います。

この機会にすてきなテノールの歌声をご鑑賞ください。

日時 十二月五日午後七時開演

会場 音楽文化会館ホール

入場料 四千円（全席指定）

問い合わせ 会場（月曜休館☎224―5811）へ

催し物プラザ

講座

◆ワンポイント女性史「良妻賢母」 12月4日午前10時～正午、女性センター。定員20人、当日直接会場へ。問い合わせは植木さん（☎275―5477）へ

◆パソコン初級・ワープロ講習 12月4日～22日、市高等職業訓練校。パソコンは火・木曜日午後6時～9時で、定員先着20人、受講料1万円。ワープロは月・火・木・金曜日、昼…午前10時～午後3時と夜…午後6時～9時の2コースで、先着各10人、受講料は昼4万円、夜3万円。申し込みは同校（☎271―2535）へ

◆法廷通訳人セミナー 来年2月27・28日、東京地方裁判所で（旅費など支給）。内容は刑事裁判のためのペルシャ語とスペイン語のセミナー。申し込みは12月8日までに新潟地方裁判所（☎222―4131）へ

講演会

◆沖縄のいま 12月1日午後6時から、第一総合生協会館5階。内容は沖縄在住者から沖縄基地問題などについての報告、当日直接会場へ。問い合わせは「沖縄のいま」実行委員会（☎241―6281）へ

◆チャック・ウイルソンの健康トーク 12月8日午後6時半～8時半、市民プラザ。申し込みは財社会保険健康事業財団（☎229―4851）へ

◆子どもの人権新潟ネットワーク・若者たちはなぜオウムに走ったのか 12月9日午後1時半～4時半、万代市民会館。講師はフリーライター・いのうえせつこさん。定員先着50人、参加費1000円。問い合わせは本間さん（夜）（☎268―4038）へ

シンポジウム

◆がんの子供のクオリティオブライフを考える 12月2日午後2時～4時、新潟大学医学部有王記念館。問い合わせは渡部さん（県立がんセンター医療相談室内☎266―5111）へ

そのほか

◆新潟漆器展 11月29日～12月5日、大和新潟店6階。問い合わせは商工振興課（☎内線2524番）へ

◆特設人権相談 12月1日午前10時～午後3時、大和新潟店8階。内容はいじめ、人権、登記などの相談。問い合わせは法務局（☎222―1561）へ

◆県体操研究会・体操発表会 12月2日午後2時～5時、西総合スポーツセンター。問い合わせは相沢さん（☎276―8124）へ

◆ラオスの子供を救おう愛のかけ橋バザー 12月2日正午～午後5時半、3日午前10時～午後4時、東北電力グリーンプラザ。問い合わせは新潟国際ボランティアセンター事務局（☎262―6490）へ

◆カーニバルクリスマスパーティ 12月10日午後2時～5時、第二総合生協会館3階。参加費1000円。料理・お菓子・飲み物一品を持って当日直接会場へ。問い合わせは新潟ラテンアメリカ協会・立川さん（☎276―8124）へ

12月の児童センター

問い合わせ 同センター（万代市民会館内☎246―7711）へ　※月曜休館

◆マカロニでつくるクリスマスリースづくり

日時 12月9日午後1時半～3時半

対象 小学生先着18人　**参加費** 350円

申し込み 同センターへ

◆親子のつどい

日時 金曜日午前10時半～11時半

内容 1日…新聞紙で遊ぼう、8日…ミニ運動会、15日…クリスマス会

対象 就園前の幼児と保護者

申し込み 当日直接会場へ

米を売る生産者は届け出を

新食糧法により計画外流通米を売る生産者は数量を食糧事務所へ届け出てください。

問い合わせ 農林課（☎内線2556番）へ

ニュースポーツ親善大会

日時 12月17日午前9時45分から

会場 鳥屋野総合体育館

種目 ユニカール（先着100人）、ソフトバレーボール（先着30チーム、1チーム8人、各クラブ2チームまで）

申し込み 備え付けの所定の申込用紙を会場（☎241―4600）または西総合・北地区スポーツセンターへ

大江山公民館

申し込み 同館（☎276―2691）へ

◆気孔初心者講習会

日時 12月6・13・20日午後1時半～3時

対象 成人先着30人

◆水墨画初心者講習会

日時 12月1・15日午前9時半～11時半

対象 成人先着20人

園芸センター

定員 先着各50人

申し込み きょう26日から電話で同センターへ

◆冬囲み講座

日時 11月28日午後1時半～3時半

内容 松の雪つりとワラボッチ作り

◆洋ラン講座

日時 11月29日午後1時半～3時半

内容 洋ランの冬越し

おいしいコーヒーのいれかた&住まいと明かり

日時 12月13日午後1時半～3時半

会場 西地区公民館

定員 先着30人

参加費 100円

申し込み 会場（☎261―0031）へ

健康相談

基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ちください。

地区	月日	会場	時間
沼垂	12・1	※東保健所	午前10時～11時半
松浜 両川 潟	11・27	※北地区保健センター	午後1時半～3時
中野小屋	11・30	笠木公民館	午前10時～正午 午後1時～3時

○印は医師（午後）、※印は栄養士による相談あり

家庭養育講座

日時 12月8日午後1時～3時

会場 万代市民会館

内容 子ども・家庭110番からみた子育ての現状と課題、新潟大学教授・石郷岡泰さんの講義　**定員** 250人

申し込み 児童相談所（☎381―1111）へ